

現代はネット社会

私たちは日々の暮らしの中で多くの人と関わり合って社会を形成しています。そして、今ではインターネットの普及により遠い場所に住む顔も知らない相手と簡単に結びつき、関係を築くようになりました。インターネットをよく使う人の中には、今、隣にいる友人よりも長い付き合いのネット上の友人がいるというのも珍しい話では無いでしょう。



ある時よく話をしていた人がネットに浮上しない

そんな時あなたはどう思いますか？リアルが忙しい？SNSをやめてしまった？もし、相手がリアルで亡くなっていても私たちには知る手段がありません。ネット上の付き合いだったとしても

それはあまりに悲しいことではないでしょうか



配信葬儀 とは

葬儀会社と大手 SNS と連携して行う **SNS 上の仲間のため** の葬儀プラン
→喪主の意向により、SNS 上で故人とつながりのあった人たちに故人の
死亡の通知と、ネット上の葬儀の案内を行うサービス



肉親や一部の面識のある友人のみの葬式



ネット上の仲間も交えた葬式

- ・画面の向こうで誰かが亡くなっていても**気づける**
- ・お別れの言葉、追悼の言葉を届けられる



今の若者にとってネット上の活動は、バーチャルではなく、リアル(現実)なのです。インターネットを通したやり取り以外のつながりは無くてもそこに相手がいたことは現実です。たとえネット上だけの付き合いでも仲間の旅立ちを見届けることは大切なことではないでしょうか？

SNS だけでの関わりも故人の人生を彩っていたものの一つなのです。現在ネット上では様々な問題が起きています。そしてその多くは、ネットの先にいる相手のことをきちんと見ていくことが原因となっています。この配信葬儀は、ネット上の相手を人間として意識し、思いやり慈しむことへつながっていきます。

